



空き家問題の現状と再生への取り組み

Current Status of the Vacant House Problem and Efforts to Revitalize

科目提供大学名	大手前大学
担当教員	川窪 広明（建築 & 芸術学部 建築 & 芸術学科 教授）他 5 名
単位数	2 単位
最大授業定員	20 名
開講学期	後期 2 時限（13：20～14：50）火曜日（9月24日～1月14日、12月25日～1月7日は冬休み期間）
成績評価	出席、レポートおよび作品、発表を総合的に評価する。
テキスト	特になし
参考文献	特になし
授業以外の学習方法	身近な街や商店街を歩き、空き家、あるいはシャッター街の状況を観察する。
その他の特記事項	フィールドワークの現地への交通費は自己負担です。
講義概要	わが国では、少子高齢化に伴う空き家の増加が大きな社会問題となっている。西宮市も例外ではない。一方、各地において空き家を再生して移住者の住宅や仕事場として利用する、あるいはシャッター街となった商店街を活性化させるといった取り組みが行われている。本講義では、空き家問題について複数の観点から講義（第1回～第8回、外部講師を招聘する回もある）するとともに、阪神間で地域の活性化に取り組んでいる現場を見学（第9回～第13回）する。また課題を発表する機会（第6回、第14回）を設ける。
到達目標	現在、全国的な問題となっている「空き家問題」について、その原因や実情などを知るとともに、問題解決のために各地で行われている空き家再生やまちづくり活動について理解を深める。また、神戸市兵庫区梅元町と垂水区塩屋のまちづくり活動の現場見学や、まち歩きマップ作成を通してまち歩きの楽しさを知る。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の目的、授業計画の説明、空き家問題の概要（川窪 広明） 2. 建築から見た空き家問題、家屋の劣化プロセス、（川窪 広明） 関連する法令、社会に対する影響 3. 地方の状況、リノベーション事例（川窪 広明） 4. 西宮市の空き家問題（西宮市環境衛生課課長 谷川 隆浩） （空き家の現状、問題点、対策と今後の見通し、 管理不完全空き家の発生予防に重点をおいた啓発活動） 5. 空き家再生の現場から～京都市における取り組み～ （京都女子大学教授 井上 えり子） 6. まち歩きのレポート（2～5での課題）発表（川窪 広明） 7. 空き家再生の現場から（NPO 法人おわせ暮らしサポートセンター理事長 木島 恵子） ～地方都市（三重県尾鷲市）における取り組み～ 8. 空き家再生の現場から～神戸市兵庫区における取り組み～ （西村組代表 西村 周治）

	<p>9・10. 西村周治氏の活動地域の現地見学 (神戸市兵庫区梅元町の一角で、建築家らが進められている 朽ち果てた空き家群を再生した一つの「村」づくり) ※11月30日(土) 2コマ (川窪 広明・西村組代表 西村 周治)</p> <p>11. 地域のまち歩きマップ(兵庫区梅元町)作成(グループワーク) (川窪 広明)</p> <p>12・13. 垂水区塩屋(まちづくり協議会)の現地見学 ※12月14日(土) 2コマ (川窪 広明・塩屋まちづくり協議会 事務局長 信森 徹)</p> <p>14. 地域のまち歩きマップ(垂水区塩屋)作成(グループワーク) (川窪 広明)</p> <p>15. グループワーク発表、授業のまとめ (川窪 広明)</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

「空き家問題の現状と再生への取り組み」

【更新履歴】

1. 第9・10回フィールドワーク日程決定(2024.7.9)
2. 第12・13回フィールドワーク日程決定(2024.7.25)



1. 【代表】川窪広明（大手前大学 建築 & 芸術学部 教授）
2. 私は、15年ほど広島県尾道市、京都市、三重県尾鷲市などで空き家調査や空き家再生ワークショップを行ってきました。わが国では、地方都市はもとより西宮市や神戸市でも空き家問題が深刻化しており、しばしば新聞にも取り上げられています。またこの問題については、私の専門である建築ばかりではなく、経済、社会、伝統文化などすべての領域から解決策を考えなければならないと思います。
3. 西宮市を始め、西日本各地で空き家再生活動を行っている方を外部講師に招き、具体的な活動や空き家再生の魅力などについて話していただきます。また、神戸市兵庫区と垂水区塩屋の空き家再生の現場を訪れ、まちあるきマップを作ります。
4. まず、自宅周辺や通学路など身近な地域を歩き、空き家やシャッター街となった商店街を観察してください。意識してまちを歩くと、今まで気づかなかったまちの姿を見ることができます。



谷川 隆浩
（西宮市環境衛生課課長）



井上 えり子
（京都女子大学教授）



木島 恵子
（NPO 法人おわせ暮らし
サポートセンター理事長）



西村 周治
（西村組代表）